

マルチモーダルな深層学習を用いた進行食道癌に対する術前化学療法の効果及び予後を予測する AI モデルの開発に関する研究

作成日：2026 年 02 月 19 日 第 5.0 版

課題番号：2022-089

マルチモーダルな深層学習を用いた進行食道癌に対する術前化学療法 の効果及び予後を予測する AI モデルの開発に関する研究

1. 研究の対象

国立がん研究センター東病院において、2000 年 4 月から 2022 年 1 月までの間に、食道扁平上皮癌に対し術前化学療法とそれに引き続く根治的外科手術が実施された成人症例。なお、国立がん研究センター包括的同意が得られている症例においては診療残余検体（余剰検体）を用います。

2. 研究目的・方法

医用画像と試料、臨床情報を統合させるマルチモーダルな深層学習を用いて、外科手術を予定している進行食道癌に対する術前化学療法の効果、及び予後を予測する AI モデルを開発し、その精度を評価することです。

研究実施期間：研究許可日から 2028 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、内視鏡画像、病理組織標本 等

試料：診療残余検体 等

4. 外部への試料・情報の提供・公表

研究事務局及び共同研究機関への情報の提供はパスワード設定されたポータブル HDD を送付することで行います。なお、提供される情報は匿名化され、対応表は、国立がん研究センター東病院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

共同研究機関名及び研究責任者氏名；

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 矢野 友規

東京工業大学科学技術創成研究院バイオメディカル AI 研究ユニット 鈴木 賢治

埼玉県立がんセンター 内視鏡科 中條 恵一郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

マルチモーダルな深層学習を用いた進行食道癌に対する術前化学療法の効果及び予後を予測するAIモデルの開発に関する研究

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 中條 恵一郎

FAX 04-7131-4724/TEL 04-7133-1111

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

研究代表者：

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 矢野 友規

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

FAX 04-7131-4724/TEL 04-7133-1111